ロベール・ドローネー《パリ市》1910-1912年
Centre Pompidou,Paris,Musée national d'art moderne-Centre de création industrielle
(Achat de l'État,1936.Attribution,1937)
© Centre Pompidou,MNAM-CCI/Georges Meguerditchian/Dist.RMN-GP

パリ ポンピドゥーセンター キュビスム展 美の革命

ピカソ、ブラックからドローネー、シャガールへ

THE CUBIST REVOLUTION

AN EXHIBITION FROM THE COLLECTION OF THE CENTRE POMPIDOU, PARIS

7月5日（金）まで常時販売

50年ぶりの大キュビスム展、パリ・ポンピドゥーセンターから50点以上が日本初出品！

20世紀初頭、パブロ・ピカソとジョルジュ・ブラックによって生み出されたキュビスムは、西洋美術にかつてない変革をもたらしました。その名称は、1908年にブラックの風景画が「キューブ（立方体）」と評されたことに由来します。伝統的な遠近法や陰影法による空間表現ではなく、幾何学的に平面化された形を用いて画面を構成する試みは、絵画は現実を再現するというルネサンス以来の常識から画家たちを解放しました。パリの若い画家たちに衝撃を与えたキュビスムは、瞬く間に世界中に広まり、以後の芸術の多様な展開に決定的な影響を及ぼします。

本展は、世界屈指の近現代美術コレクションを誇るパリ・ポンピドゥーセンターの所蔵品を中心に約130点を展示する、日本では約50年ぶりとなるキュビスムの大型展覧会です。約40人の作家による初来日作品50点以上を含む絵画や彫刻などにより、20世紀美術の真の出発点となったキュビスムの全貌を紹介します。

［京都市京セラ美術館（本館 北回廊・南回廊1階）］ 京都市左京区岡崎円勝寺町124

期間／2024年 3月20日（水・祝）～ 7月7日（日）

休館日／月曜日（ただし、4月29日と5月6日は開館）

時間／10：00～18：00 ※最終入場17：30

共済料金／一般 **1,450円**（当日2,100円）

大高生 **900円**（当日1,400円）　中小生 **550円**（当日900円）

※4月13日（土）・14日（日）・20日（土）・21日（日）は小中高生無料観覧日
※障がい者手帳などをご持参の方と同伴される介護者1名は無料（要証明）
※学生料金で入場の際には学生証をご提示ください。